

参加費
無料
定員800名こどもの心の
居場所をつくる

さいとう まさと

立花高等学校 校長 齋藤 真人氏

福岡県初の全日制・単位制高校、立花高等学校（福岡県福岡市）校長。生徒の8割が不登校の経験を持つ同校の自立支援の教育方針が注目を集める。「いいんだよ」の共感的理解の大切さを説く講演の数は年間100を超える。福岡県私学協会理事。文部科学省「不登校に関する調査研究協力者会議」委員。立花高等学校監修『「いいんだよ」は魔法の言葉 一君は君のままでいい』（2019年・梓書院）

2023年に国が定めた「こども大綱」には、「全てのこども・若者が、年齢を問わず、相互に人格と個性を尊重しながら、安全に安心して過ごせる多くの居場所を持つことができるよう、社会全体で支えていくことが必要」と記されています。

——そもそも「こどもの居場所」とはなんでしょう？

場所に限らず、時間や空間、役割や関係性、いろんな居場所がありそうです。そしてそれは誰かが決めるものではなく、こども自身が感じるもの。だったら私たち大人にできるのは、社会の中に居場所候補をなるべくたくさん準備することなのではないでしょうか。家庭が、学校が、地域が、こどもの居場所であるために、大切なことを一緒に考えましょう。

日時

令和6年 8月 10日 土

13:00～16:00 12:30 開場

場所

山口県総合保健会館

2F 多目的ホール 山口市吉敷下東3丁目1-1

申込方法 申込みフォームまたは電話にてお申込みください。

◆申込みフォーム

<https://bit.ly/ibasho20240810>

◆電話（お名前、参加人数、電話番号、ご所属をお知らせください）

080-6338-1187 ※9:00～18:00（水・日・祝日 休み）

お申込み・お問合せ先

山口県こども食堂・子どもの居場所支援センター

（認定NPO法人山口せわやきネットワーク こども明日花プロジェクト内）

対象：山口県で子ども・子育てに関わるすべての方

保護者、こどもの居場所運営者、学校教職員、放課後児童クラブ職員、民生委員児童委員、PTA役員など

託児あり お一人につき 500円

小学生以下・定員10名程度

ご希望の方は、電話でお申込みください

※利用されるお子様の年齢等によって定員数変動する場合があります。

※定員に達し次第、締め切ります。

後援：山口県教育委員会、山口県社会福祉協議会、山口県社会福祉士会、山口県民生委員児童委員協議会

企画協力：（認定特非）もりのこえん

協力：山口県こども食堂・子どもの居場所ネットワーク/下関こどもの居場所づくりネットワーク協議会/美祢市子ども食堂ネットワーク「めぐるネット」
幸せます防府市こども食堂ネットワーク協議会/周南圏域子ども応援連絡協議会 周南ちるちあネット/アトリエほぷっと/（特非）あっと
（認定特非）こどもステーション山口/グリーンサポートやまぐち/.Style（ドットスタイル）/（特非）なないろキッズ/ネムハイスクール専修学校
（一社）Happy Education/マザーズスマイル山口/山口県学童保育連絡協議会/よんよん

主催：山口県 企画・運営：山口県こども食堂・子どもの居場所支援センター